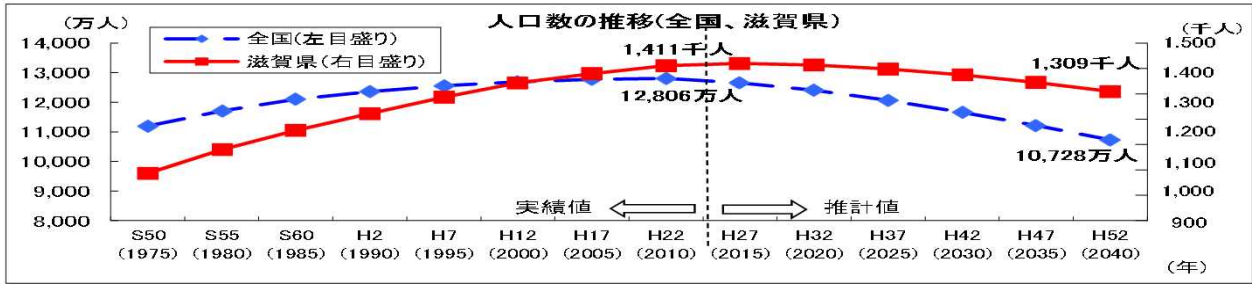


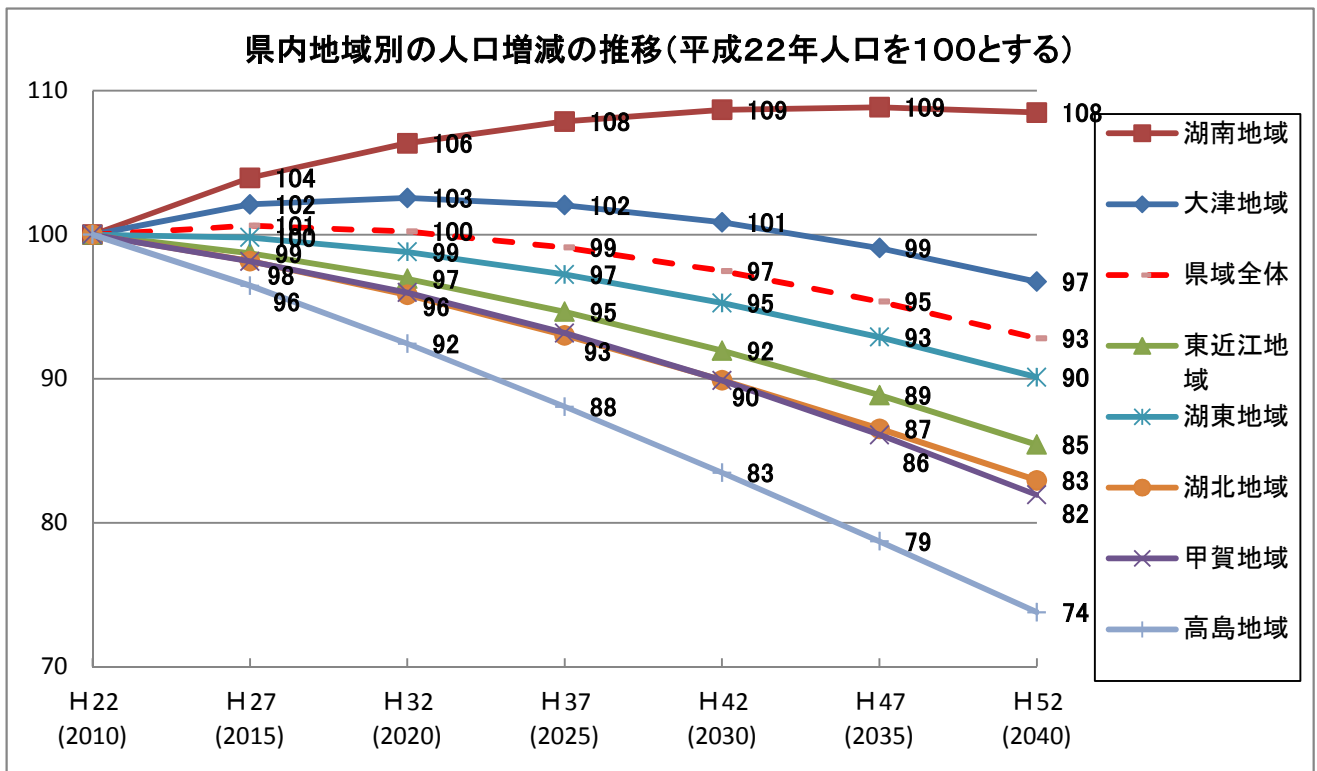
地域社会を取り巻く現状について

■ 図1 人口数の推移

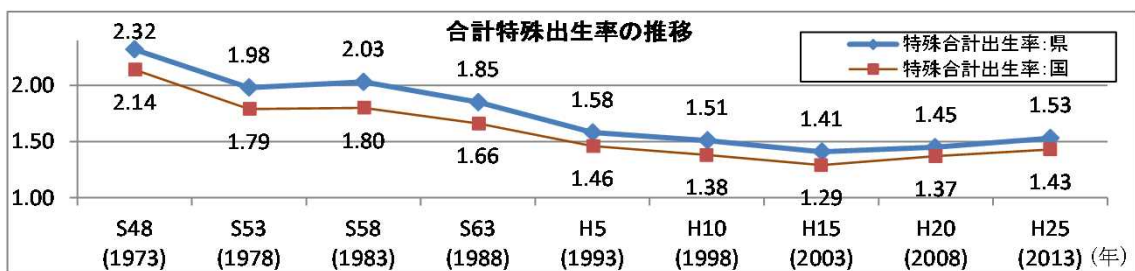


注:滋賀県基本構想 平成27年3月

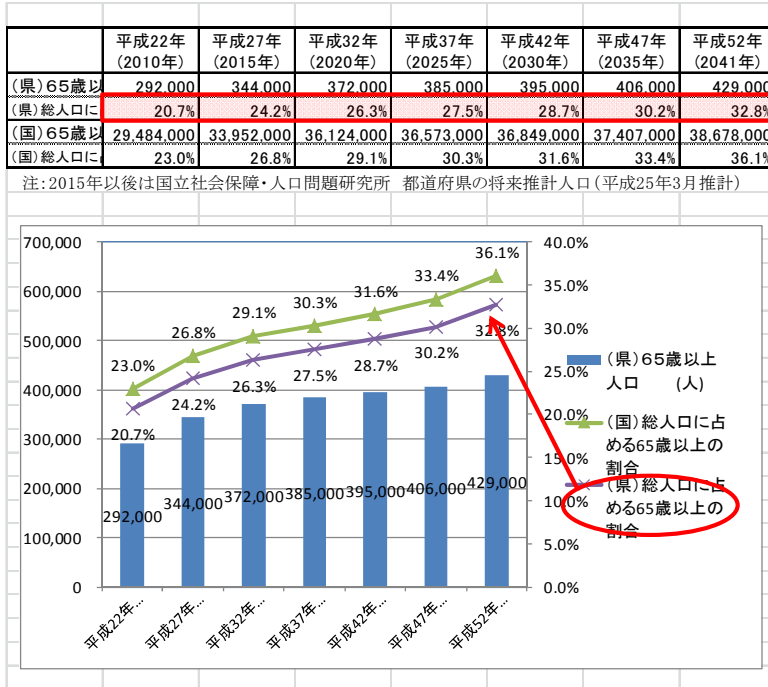
■ 図2 圏域別人口の推計



■ 図3 合計特殊出生率の推移



■ 図4 65歳以上人口の推計



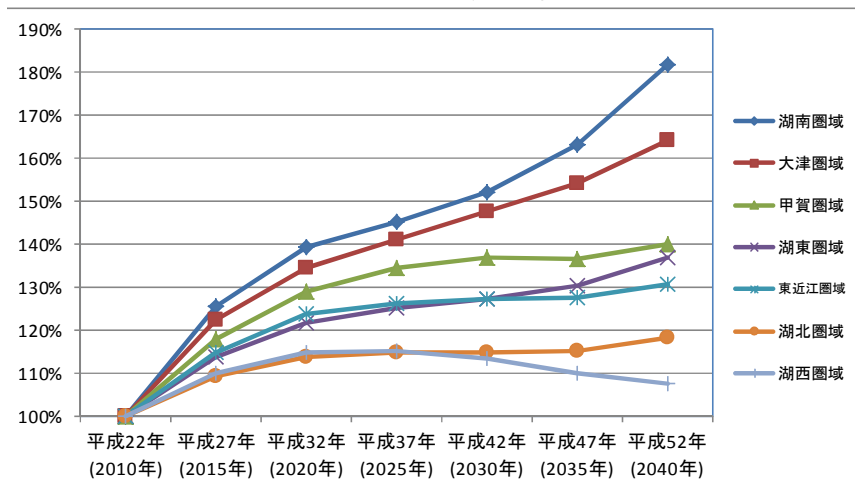
■ 図5 圏域別高齢者人口の推計(65歳以上)

[単位] 上段: 人、下段: 割合

	平成22年 (2010年)	平成27年 (2015年)	平成32年 (2020年)	平成37年 (2025年)	平成42年 (2030年)	平成47年 (2035年)	平成52年 (2040年)
大津圏域	69,550 20.6%	85,127 24.7%	93,399 27.0%	98,024 28.5%	102,539 30.1%	107,161 32.0%	114,195 35.0%
湖南圏域	54,586 17.0%	68,397 20.5%	76,078 22.3%	79,271 22.9%	83,069 23.8%	89,093 25.5%	99,281 28.5%
甲賀圏域	29,552 20.1%	34,878 24.1%	38,134 27.0%	39,716 28.9%	40,397 30.5%	40,311 31.8%	41,323 34.2%
東近江圏域	50,551 21.7%	58,074 25.2%	62,523 27.7%	63,839 28.9%	64,318 30.0%	64,446 31.1%	65,986 33.2%
湖東圏域	33,196 21.4%	37,767 24.4%	40,348 26.3%	41,484 27.5%	42,267 28.6%	43,198 30.0%	45,475 32.5%
湖北圏域	39,729 24.2%	43,414 26.9%	45,147 28.7%	45,518 29.8%	45,590 30.9%	45,736 32.2%	46,958 34.5%
湖西圏域	14,648 27.9%	16,082 31.8%	16,792 34.6%	16,844 36.4%	16,622 37.9%	16,109 39.0%	15,723 40.6%
県全域	291,812 20.7%	343,739 24.2%	372,421 26.3%	384,696 27.5%	394,802 28.7%	406,054 30.2%	428,941 32.8%

注: 国立社会保障・人口問題研究所 都道府県の将来推計人口 (平成25年3月推計)

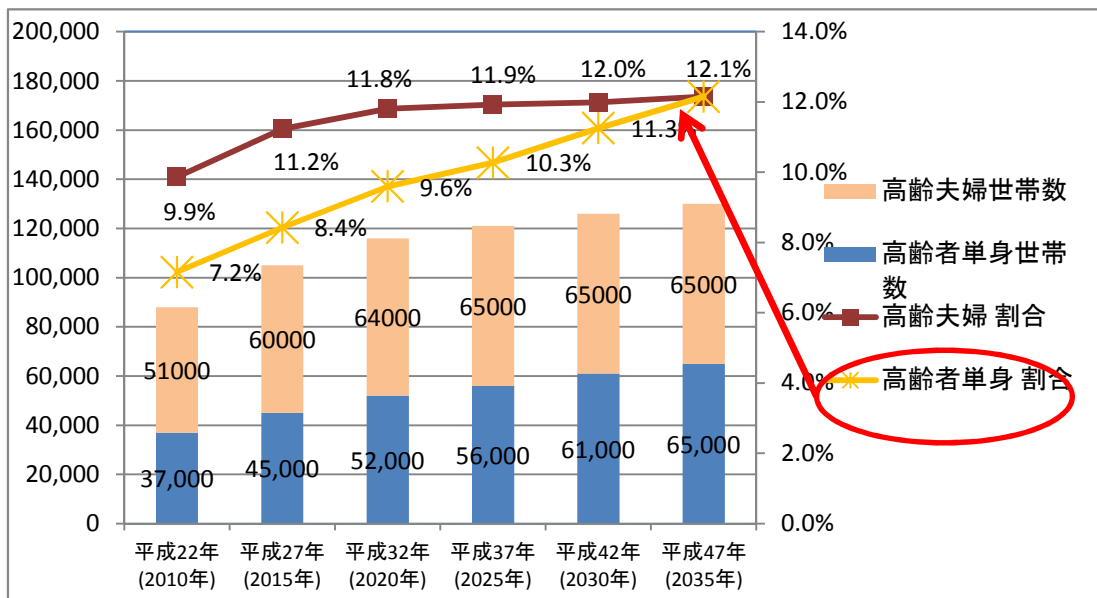
平成22年を100とした場合の増減推移



■ 図6 県内の高齢者世帯の推計

	平成22年 (2010年)	平成27年 (2015年)	平成32年 (2020年)	平成37年 (2025年)	平成42年 (2030年)	平成47年 (2035年)
一般世帯数	517,000	534,000	542,000	545,000	542,000	535,000
高齢者単身世帯	37,000 7.2%	45,000 8.4%	52,000 9.6%	56,000 10.3%	61,000 11.3%	65,000 12.1%
高齢夫婦世帯	51,000 9.9%	60,000 11.2%	64,000 11.8%	65,000 11.9%	65,000 12.0%	65,000 12.1%
高齢者単身+高齢夫婦世帯	88,000 17.0%	105,000 19.7%	116,000 21.4%	121,000 22.2%	126,000 23.2%	130,000 24.3%

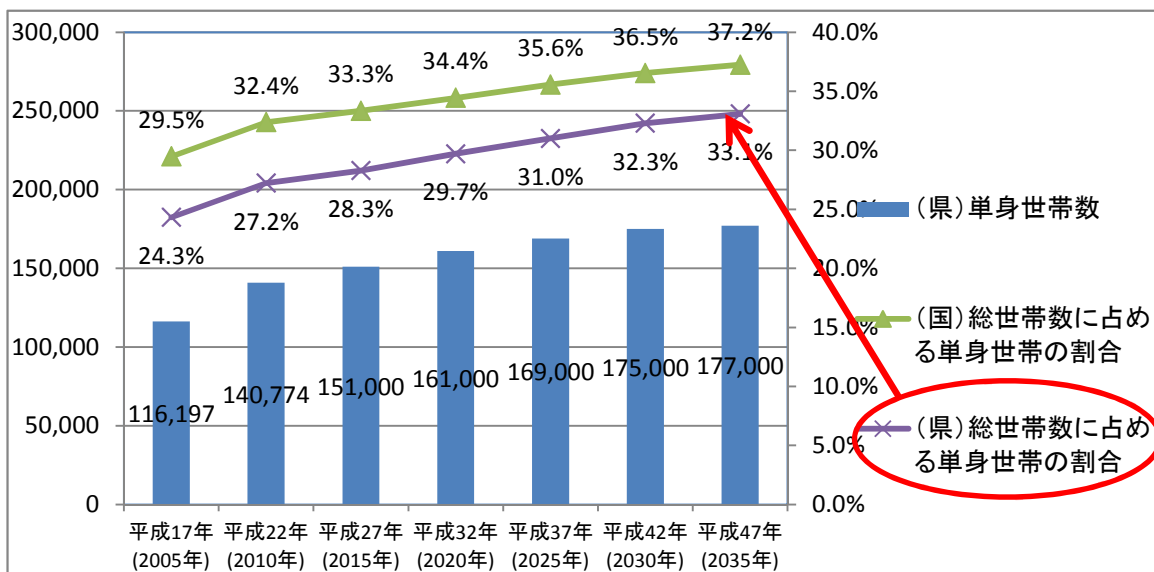
注：国立社会保障・人口問題研究所 2014年4月推計の「日本の世帯数の将来推計（都道府県別推計）」



■ 図7 単身世帯の推計

	平成17年 (2005年)	平成22年 (2010年)	平成27年 (2015年)	平成32年 (2020年)	平成37年 (2025年)	平成42年 (2030年)	平成47年 (2035年)
(県) 単身世帯数	116,197	140,774	151,000	161,000	169,000	175,000	177,000
(県) 総世帯数に占める単身世帯の割合	24.3%	27.2%	28.3%	29.7%	31.0%	32.3%	33.1%
(国) 単身世帯数	14,457,083	16,785,000	17,637,000	18,270,000	18,648,000	18,718,000	18,457,000
(国) 総世帯数に占める単身世帯の割合	29.5%	32.4%	33.3%	34.4%	35.6%	36.5%	37.2%

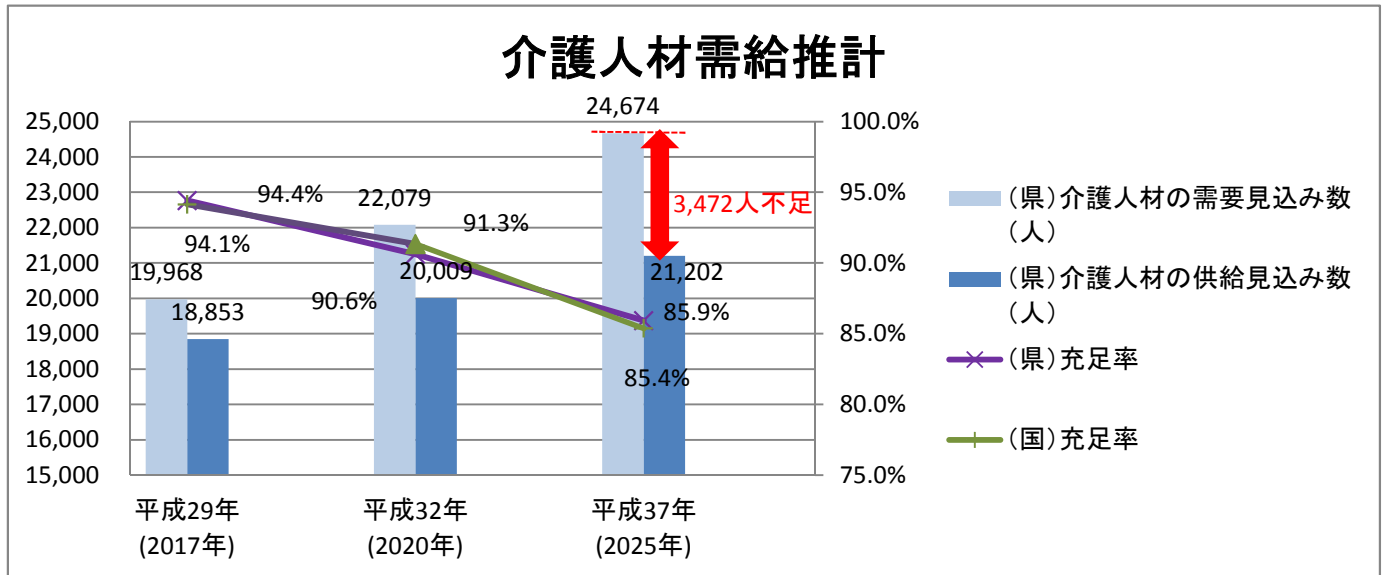
注：国立社会保障・人口問題研究所 2014年4月推計の「日本の世帯数の将来推計（都道府県別推計）」



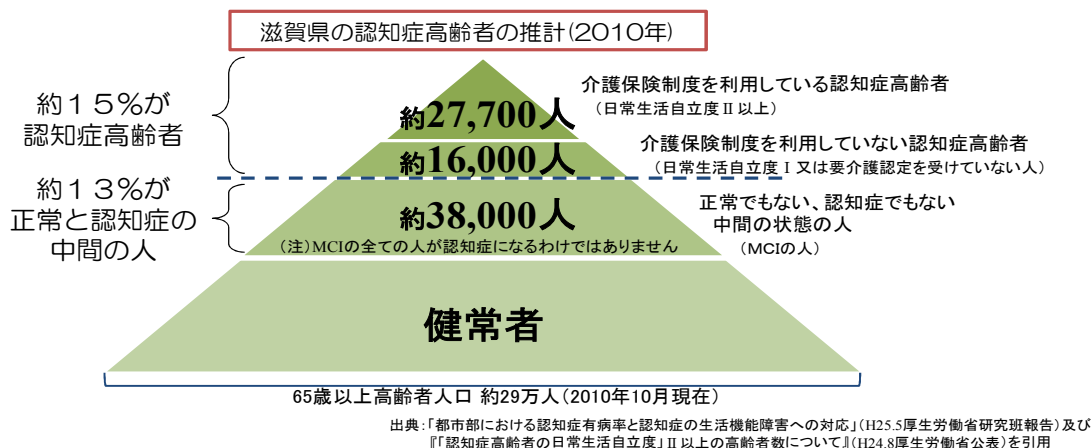
■ 図8 介護人材にかかる需給推計

	平成29年 (2017年)	平成32年 (2020年)	平成37年 (2025年)
(県)介護人材の需要見込み数(人)	19,968	22,079	24,674
(県)介護人材の供給見込み数(人)	18,853	20,009	21,202
(県)充足率	94.4%	90.6%	85.9%
(国)介護人材の需要見込み数(人)	2,078,300	2,256,854	2,529,743
(国)介護人材の供給見込み数(人)	1,956,515	2,061,379	2,159,688
(国)充足率	94.1%	91.3%	85.4%

注：H27.6厚生労働省調査



■ 図9 認知症高齢者の現在と今後の推計



◎滋賀県における認知症高齢者推計数の試算

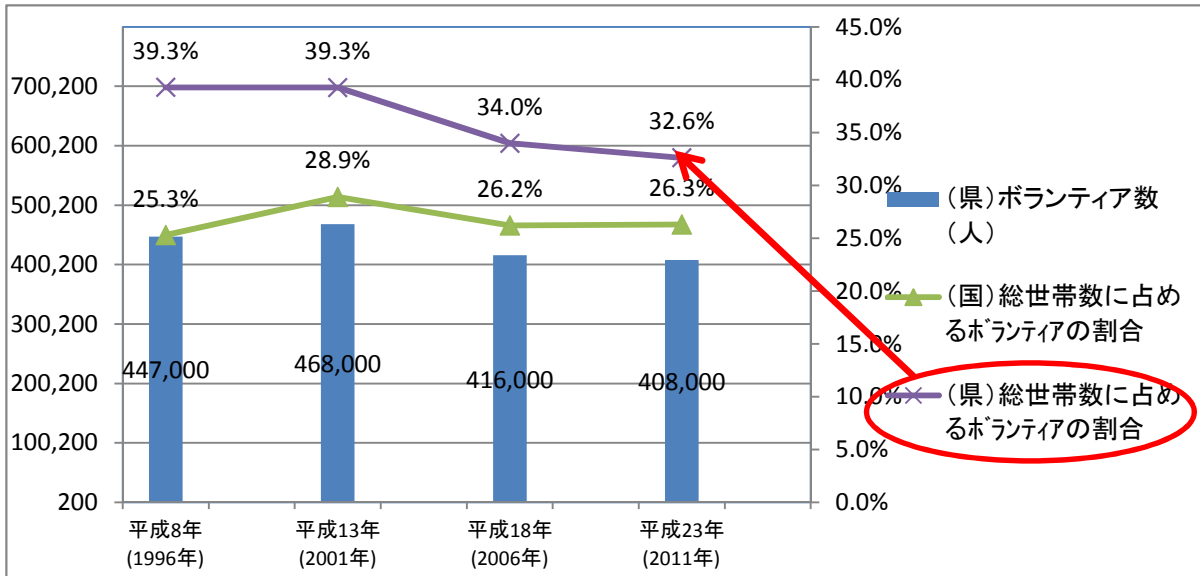
区分	2010年	2015年	2020年	2025年
①介護保険認定済みの認知症有病率	9.5%	10.2%	11.3%	12.8%
②介護保険未申請の認知症有病率	5.5%	5.9%	6.5%	7.4%
③認知症有病率(①+②)	15.0%	16.1%	17.8%	20.2%
④滋賀県総人口	1,410,777人	1,419,654人	1,414,000人	1,398,322人
⑤滋賀県65歳以上人口	291,814人	343,739人	372,421人	384,696人
⑥滋賀県認知症患者推計数(⑤×③)	43,772人	55,360人	66,448人	77,749人
⑦認知症患者増加数(5年後-5年前)	-	11,588人	11,088人	11,301人

①2013.6.30の滋賀県介護保険認定データに基づく認知症有病率推計は9.5%＝厚生労働省公表の2010年の認知症有病率推計9.5%上記から、滋賀県は全国より、3年程度進行が遅いと考えられるが、この表では厚生労働省の将来推計の有病率で積算  
②厚生労働省公表では、介護保険未申請者で認知症と推定される方が、2010年で5.5%  
将来推計は公表されていないため、①の将来推計と同様の増加率と仮定して積算

■ 図10 ボランティアをしている県民の割合

	平成8年 (1996年)	平成13年 (2001年)	平成18年 (2006年)	平成23年 (2011年)
(県) ボランティア数(人)	447,000	468,000	416,000	408,000
(県) 総世帯数に占めるボランティアの割合	39.3%	39.3%	34.0%	32.6%
(国) ボランティア数(人)	28,185,000	32,684,000	29,764,000	29,998,000
(国) 総世帯数に占めるボランティアの割合	25.3%	28.9%	26.2%	26.3%

注：総務省「社会生活基礎調査」



■ 図11 人口10万人あたりNPO法人数

	平成17年 (2005年)	平成18年 (2006年)	平成19年 (2007年)	平成20年 (2008年)	平成21年 (2009年)	平成22年 (2010年)	平成23年 (2011年)	平成24年 (2012年)	平成25年 (2013年)
(県) NPO法人数	284	337	391	432	466	505	541	595	591
(県) 10万人あたりのNPO法人数	20.57	24.30	28.03	30.83	33.24	35.80	38.25	42.00	41.71
(国) NPO法人数	26,394	31,115	34,369	37,192	39,732	42,385	45,138	47,540	48,982
(国) 10万人あたりのNPO法人数	20.66	24.33	26.84	29.04	31.03	33.10	35.32	37.28	38.48

注：総務省「社会生活基礎調査」

